

外国人技能実習生を迎えて



今年7月、ゆうゆうホームの新しい仲間として外国人技能実習生が入職しました。ベトナムからの実習生3名は、令和2年度宮城県外国人介護人材マッチング支援事業を通じて日本にやってきました。新型コロナウイルス感染症の影響があり入国まで時間がかかってしまいましたが、こうして新しい仲間を迎えることができ、とても嬉しく思います。「グエン・ティ・トゥ」さん、「ロー・ティ・ホン」さん、「ファム・タオ・リン」さんが、ゆうゆうホームで介護を学び、ベトナムで活躍できる人材として成長できるようにサポートしていきます。利用者様、ご家族様にも温かい目で見守っていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



グエン・ティ・トゥさん

ゆうゆうホームで働く間に、もっと多くの経験を積み、帰国後も介護の仕事を続けたいです。気軽に声を掛けて下さい。



ロー・ティ・ホンさん

まずは3年間で経験を積み、良い介護士になりたいです。その後も日本で仕事を続けたいです。よろしくお願いします。



ファム・タオ・リンさん

ゆうゆうホームで介護の経験を重ね、3年後も日本に残り介護の仕事を続けたいです。皆さん、仲良くしてください。



ベトナムからの技能実習生の3人は一生懸命日本語の勉強や介護技術についての勉強をしています。勉強熱心で、介護技術も1人でできるようになってきています。また日本語も覚えてきており、利用者様ともコミュニケーションもしっかりと行えています。技能実習生の3人の活躍によりゆうゆうホームに新しい風を運んでくれて職員、利用者様共に良い刺激になっています。いまだ全国的に新型コロナウイルス感染症は続いていると思いますが、利用者様との様々な活動を今後も増やしていきたいと思っています。

ゆうゆうだより

医療法人 金上仁友会

介護老人保健施設 ゆうゆうホーム 令和4年11月発行



11月に入り、寒さが日に日に増してきました。皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。ゆうゆうホームでは、中庭の落葉樹が紅葉し風に揺られてひらひら舞い踊る様子に、皆様秋を味わってのどかな時間を楽しんでいます。

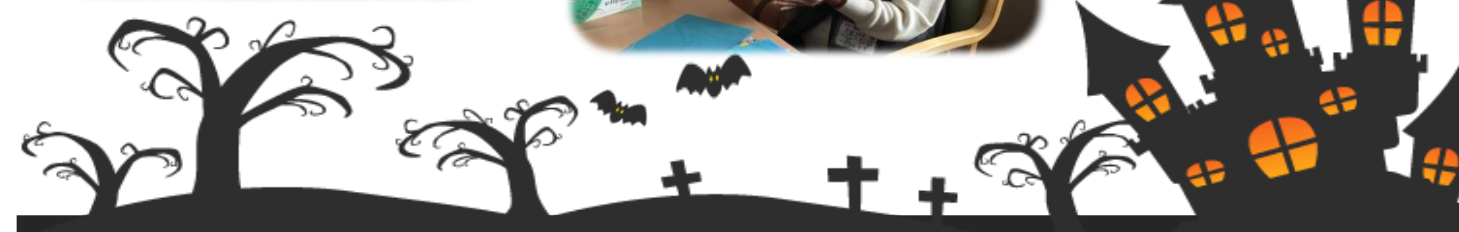
7月にベトナムから技能実習生が3名入職しました。利用者の皆さんと積極的にコミュニケーションを取りながら介護を学んでいます。ホーム内にも新鮮な風が吹き、なごやかな空間が生まれています。

また、ご家族様の皆様には対面での面会が一時再開されましたが、全国的に再び新型コロナウイルス感染症が拡大しています。思うように面会の出来ない中ですが、ゆうゆうだよりを通してホームでの日頃の様子をお知らせいたします。今後とも皆様ご協力を宜しくお願い致します。



デイケア（通所リハビリテーション）

秋の行事として、ハロウィンのレクリエーションを行いました。「ハロウィンってなんだ？」と言う利用者様が多い印象でしたが、カボチャやお化けの折り紙を作ってみると「かわいい！」と、とても喜ばれました。華紙を使用したアメ作りでは、手先の細かい作業が苦手な方でも簡単に作ることができ、好評でした。



♪ 秋の歌を口づさむ散歩道 ♪



高い秋空を仰ぎ、思いっきり深呼吸し、心も体もリフレッシュし、周りの自然の紅葉の美しさや落ち葉拾い等、ゆったりした心癒されるひとときです。

リハビリの取り組み方 ～心身への関わり～

普段何気なく行っている「立つ」「歩く」「座る」などの生活動作は、様々な関節運動が組み合わさっています。身体を動かし関節の柔軟性を保つ事は日常の動作の安定と活気につながります。塗り絵や編み物のような細かな手作業は集中力や考える力を養い、老化への予防となります。また、リハビリを通して他者との交流を持ち、楽しみを持った日々を過ごせる様に、心身に関わるようなリハビリを提供していきます。

上肢機能に対するリハビリ ～秋の作品作り～



秋をテーマにしたカレンダー作りなどの手作業、計算問題を行っております！細かな手作業にも一人一人が集中し取り組まれておりました。

～ 秋の味覚楽しみました～



『さんま塩焼き』

『きのこごはん』

『ハロウィンおやつ』

日常生活動作訓練への取り組み ～生活目標に向けて



冬場に向けてストーブやこたつなど、ご自宅の環境も少しずつ変わる季節となりました。「畑を見に行きたいけど、歩くのが大変だ」「寒くて動きたくないな」など、季節の変わり目から動作への影響も少なからず見られます。歩く、立つなどの基本的な動作が衰えない様に一人一人の生活に添った目標に向け、その方に必要な動作訓練を提供しています。